

分数の虫食い算④（帯分数の ひき算）

小5／帯分数の ひき算で □を もどす 6もん

なまえ _____

ひづけ _____

れい

$$4\frac{1}{2} - 2\frac{\boxed{8}}{9} = 1\frac{11}{18}$$

やりかた ひけない ときは、整数から 1 くり下げて もどす

① 分母を そろえる。2と9の 最小公倍数は 18。 $\frac{1}{2} = \frac{9}{18}$

② もどす。 $2\frac{\boxed{}}{9} = 4\frac{9}{18} - 1\frac{11}{18}$

③ $\frac{9}{18}$ から $\frac{11}{18}$ は ひけないので、 $4\frac{9}{18} = 3\frac{27}{18}$

④ $3\frac{27}{18} - 1\frac{11}{18} = 2\frac{16}{18} = 2\frac{8}{9}$ だから □は 8

□が ひかれる数なら 答え+ひく数で もどし、分数の 部分が 1を こえたら 整数に 1 くり上げる。

きまり ・ □には 整数が 1つ 入る ・ 帯分数の 分数の 部分は 1より 小さく、それ以上 約分できない 形

□に入る 数を書こう。分数の 部分が ひけない ときは、整数から 1 くり下げよう。

1 $4\frac{1}{5} - 2\frac{\boxed{}}{6} = 1\frac{11}{30}$

分母を そろえた 式

2 $5\frac{1}{6} - 2\frac{\boxed{}}{8} = 2\frac{19}{24}$

分母を そろえた 式

3 $5\frac{\boxed{}}{3} - 3\frac{4}{5} = 1\frac{13}{15}$

分母を そろえた 式

4 $3\frac{1}{4} - 1\frac{\boxed{}}{9} = 1\frac{29}{36}$

分母を そろえた 式

5 $5\frac{\boxed{}}{9} - 2\frac{5}{6} = 2\frac{17}{18}$

分母を そろえた 式

6 $3\frac{2}{5} - 1\frac{\boxed{}}{7} = 1\frac{19}{35}$

分母を そろえた 式

たしかめ：□に 数を入れて、もとの 式を 計算しよう。

分母を そろえて 計算し、約分して 右の 答えに なれば あっている。

